

小学6年生

皆さんが6年生になって早八ヶ月が経ちました。だいぶクラスにも慣れてきた頃だと思います。塾では通常講習において、それぞれ自分が出来る領域を少しずつ増やしていってくれていて、国語では漢字も難しいものになるのと同時に読解問題にもチャレンジしだんだんと読めるようになりましたね。**算数では4～5年生で習った単元を一段階高度にした学習に加え【文字と式】や【比】、【拡大・縮小】などの学習をしました。**これは**中学生になった時の基礎学力となるもので、今後学ぶ【比例と反比例】や【立体の体積】なども同様の**ことが言えます。きちんと出来るようにしておきたいですね。

実はね・・・中学生になると6年生の時に比べて学習自体も更に難しくなっちゃいます(なんとなく知っていたかな。今までのまとめみたいな部分も多くあります。)。それなのに今までの学習内容の2～3倍量を学習しなければならない現実。ひえ～！だよ。当然、それに伴ってみんなの学習レベルもアップさせる必要があるわけですね。

もう一つ大事なお知らせを。数年前から公立入試が1回入試=今までのようなチャレンジ受験がしづらい入試となり、それと同時に**【1回のみで点数が取れたら合格、取れなかったら不合格】という過酷な入試**となりました。小学校のテストはほとんど全員が90点～100点を取ってくるテストだと思いますが、中学校のテストはや高校を決める入試では本当の学力がないと、良い点数を取ったり合格することは難しくなります。

そして**本当の実力を手に入れるために必要**となるのは、なんだと思いますか？実は**小学校の基礎学習**です。ここが出来ていないと中学生になって『勉強しているんだけど、何故か出来るようにならない・・・』となります。『学校のテストも90点くらい取れているから大丈夫じゃない！？』という考え方は非常に危険です。

ですから「冬期特別講習」なのです。一年に数回しかないこの長期休み中で**「来年になったらもっと忙しくなるから、小学生の範囲は今のうちに習得してしまおう」**というわけですね。

若竹の冬期特別講習では、算数は【今までのまとめ】を行います！さらに国語では【送り仮名・仮名遣い、熟語など】を理解しちゃいます！今年は公立小学校の冬休みが極端に短いので3日間の日程となりますが、塾に来たら必ず身になるものを手に入れられることでしょう！

早め早めの準備をすれば、素晴らしい人生が待っています！

1 期日

3日間

12月25日(土)・26日(日)

1月 3日(月)

2 時間

16:00 ~ 17:00

3 教科

2科(算数・国語)

4、学習内容

算数

- ① 6年のまとめ1
- ② 6年のまとめ2
- ③ 6年のまとめ3
- ④ 6年のまとめ4
- ⑤ 6年のまとめ5

国語

- ① 送り仮名・仮名遣い
- ② 部首・漢字の読み方
- ③ 熟語の組み立て・熟語の組み立て

5、冬期特別講習についての諸注意

- ◎色々な事情で欠席をする場合には、保護者の方から連絡してもらうようにしてください。
- ◎講習日、時間等を再確認し、間違えないように注意してください。
- ◎自転車にて通学する生徒は事故に十分注意してください。